

2022年3月16日

各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ
代表者名 代表取締役社長 石山 洸
(コード番号：4259 東証マザーズ)
問合せ先 コーポレート統括部長 石野 悟史
(Tel: 03-6453-0510)

役員体制変更のお知らせ

当社は2022年3月16日開催の取締役会で役員体制の変更を決定しましたので、下記の通りお知らせします。

1. 2022年4月1日以降の役員体制

氏名	役職	現任/新任
石山 洸	代表取締役社長	現任
春田 真	取締役会長	現任
大植 択真	取締役	現任
坂根 裕	取締役	現任
新貝 康司	社外取締役	現任
火浦 俊彦	社外取締役	現任
宗像 直子	社外取締役	現任
加藤 健一	常勤監査役	現任
飯田 善	社外監査役	現任
佐藤 学	社外監査役	現任
石野 悟史	執行役員	現任
前川 智明	執行役員	現任
長谷川 大貴	執行役員	現任
羽間 康至	執行役員	現任
前川 知也	執行役員	現任
木村 友彦	執行役員	現任
奥野 浩平	執行役員	現任
大谷 直史	執行役員	新任

出村 太晋	執行役員	新任
滝本 賀年	執行役員	新任
Nishanth Koganti	執行役員	新任
大字 沙織	執行役員	新任
半田 頼敬	執行役員	新任
河井 浩一	執行役員	新任
浅谷 学嗣	技術専門役員	現任
遠藤 太一郎	技術専門役員	現任
須藤 健太郎	技術専門役員	現任
佐藤 彰洋	技術専門役員	現任
齊藤 匡人	技術専門役員	新任

※より幅広い技術領域における組織専門性の向上・確立を目的として、従来の「AI エンジニアリングフェロー」を「技術専門役員」と改称しています。

2. 新任役員等の略歴

氏名	新職	略歴
大谷 直史	執行役員	大学卒業後、新卒で IBM ビジネスコンサルティングサービス (現日本 IBM)に入社後、アクセンチュアを経て、2020 年にエクサウィザーズに参画。コンサルティングのキャリアは Java の開発や SAP のカスタマイズなどの開発実装からスタートし、BPR/BPO を推進する業務改革や、基幹システム刷新や IT アウトソーシングといった大規模案件など、業務・IT 系の案件を幅広く実施してきた。また、事業の戦略立案やデジタルを活用した新規サービス創出案件もカバーしており、上流から下流まで一貫通貫で担当する。テクノロジーコンサルタントとして、AI だけでなく XR などの先進テクノロジーの案件にも対応できる。
出村 太晋	執行役員	慶應義塾大学法学部政治学科卒。新卒で総合電機メーカーに入社、主に米欧向け携帯電話の商品企画を担当し、グローバルでの大きなシェア獲得を実現。コーポレート・ディレクションにて通信事業者・IT/メディアの大手クライアントを中心に戦略プロジェクトを推進し、SAP にて日本市場の通信業界責任者に転じる。リクルートにてコーポレートでの事業統括業務を経て、中途採用事業の戦略立案や新規事業立ち上げを担当。グリーで経営管理部長として管理会計導入・全社経営管理・構造改革を担い、新規事業領域の責

		任者を歴任した。その後はベンチャー3社での経営に携わり、2021年2月にエクサウィザーズに参画し、主に資本業務提携や協業先の大手顧客に対するAI導入/DX推進プロジェクトをリードしている。
滝本 賀年	執行役員	<p>エクスウェア代表取締役社長。</p> <p>1983年、富山職業訓練短期大学校（現、北陸職業能力開発大学校）を卒業、製造業に就職し独学で原価シミュレーションシステムを構築。1990年、IT企業に転職し本格的なシステム構築に従事し、プロジェクトマネジメント、ITコンサルタントを経験。95年エクスウェアを設立し、エンタープライズシステム開発向け統合フレームワークを開発、官公庁関連システムから企業情報システムまで幅広く手掛け、2009年同社代表取締役社長に就任。21年5月エクサウィザーズとの資本提携により100%子会社としてAIプラットフォーム事業の拡大に注力している。</p>
Nishanth Koganti	執行役員	<p>2008年4月、インド工科大学ジョードプル校の電気工学部門でB.Techを取得し卒業。14年9月に奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科で工学修士号、17年9月に工学博士号を取得しそれぞれ卒業。18年3月まで東京大学で博士研究員として勤務した後、19年3月まで奈良先端科学技術大学院大学で助教授として勤務。その後、自然言語処理のAI製品を開発する調達領域のシニアデータサイエンティストとして働き、21年にエクサウィザーズに入社。21年4月よりAIエンジニアリングフェローに就任。IROS 2015カンファレンスでBest Application Paper Award、20年にAdvanced Robotics Excellent Paper Awardを受賞。研究テーマは、強化学習、コンピュータービジョン、ロボティクス。</p>
大字 沙織	執行役員	<p>筑波大学生物資源学群卒、筑波大学生命環境科学研究科修了。研究室ではJAXAとの協業により、機械学習を用いた人工衛星画像解析アルゴリズムを開発。2014年に新卒で野村総合研究所にアプリケーションエンジニアとして入社し、銀行向けの投資信託窓販システム開発の経験を経て、PwCコンサルティング（Strategy&）へ入社。電力・インフラ・消費財・商社業界を中心に、新規事業参入戦略策定、ビジネスデューデリジェンス等に従事。その後、18年にエクサウィザーズに入社。同年10月よりFinTech部長として、金融機関との協業AIプロダクト開発に従事。産休・育休を経て21年5月に復職し、大手企業に対するAI導入/DX推進プロジェクトをリード。今後、AI利活用推進のためのプロダクト開発を担う。</p>

<p>半田 頼敬</p>	<p>執行役員</p>	<p>2010年慶應義塾大学文学部社会学専攻卒業後、ベネッセコーポレーションでマーケティング、商品開発、事業開発に従事。15年リクルートホールディングスに中途採用担当として入社し、子会社の Indeed, Inc.の PMI の一環としてエンジニア採用活動を支援。18年エクサウィザーズに一人目の専任人事として入社後、採用を中心に組織拡大を推進。自社の採用と同時に大企業の DX 組織/採用コンサルティングなどの事業開発を担当。</p>
<p>河井 浩一</p>	<p>執行役員</p>	<p>米国パテュー大学 クラナート経営学部 経営学科及び会計学科卒。2008年、ゴールドマン・サックス証券の投資銀行部門に入社。15年、同部門におけるヴァイス・プレジデントに就任。国内外のテクノロジー・メディア・テレコム業界や物流業界における M&A、IPO を含む資金調達に関する助言業務や、IR、アクティビスト対応や企業価値向上策に関する助言業務に従事。21年4月、エクサウィザーズに参画し、22年2月、社長室長に就任。</p>
<p>齊藤 匡人</p>	<p>技術専門役員</p>	<p>慶應義塾大学総合政策学部卒（徳田英幸研究会、通信プロトコル開発）、同大学大学政策・メディア研究科修了（同研究会、経路制御プロコル開発）。未踏スーパークリエイタ認定（ユビキタスネットワークブラウザの開発）。在学中に、産業技術総合研究所にて二要素認証と暗号鍵交換を行う LR-AKE プロトコルを研究開発し、BURSEC を共同創業。LR-AKE ソフトウェア・SDK・製品組込の開発、製品導入、セキュリティコンサルタント、CISO 業務に従事。2018年9月、エクサウィザーズに入社。コーポレート IT 及び情報セキュリティ業務を中心に、18年12月より CISO 担当。エンジニア組織開発にも従事。</p>

以上